



同窓会だより

第 27 回
平成 28 年 3 月
発行 呉高専同窓会

母校創立50周年記念事業について

創立50周年記念事業寄附活動専門部会長
副校長 **黒木 太司** (電気工学科12期)

同窓会の皆様におかれましては、本事業に対して格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。お陰をもちまして、皆様方からのご協賛額は当初の目標を達成することができました。このご厚志をもとに、まずは地域の皆様へのご恩返しとランドマークを兼ねた電光掲示板付記念時計台モニュメントを設置し、昨年11月1日に除幕式を挙行致しました。

式典には呉市副市長木坂様をはじめ、呉商工会議所専務理事中野様、阿賀地区自治会連合会会長加藤様他、多くのご来賓にお越し頂き、森野校長や島田同窓会会長から感謝の辞が述べられました。

この記念時計台モニュメントは、地域の皆様や本校学生などからアイディアを公募して設計したもので、東広島-呉道路、虹村大橋、阿賀マリノ大橋といった物流の拠点を結ぶ幹線道路とアガデミア地区につながる主要道路が交差する、本校北東交差点に位置することから、呉市の新たなランドマークになるものと確信しております。

今後は本事業の締めくくりとして、技術の高度化、グローバル化への対応をめざした教育・研究の一層の推進を図るため、学生支援基金の創設を計画しております。

同窓会の皆様におかれましては、引き続き母校の活動に対して、ご指導ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、皆様のますますのご活躍をお祈り申し上げます。



掲示板付記念時計台モニュメント除幕式典の様子

創立50周年記念事業を終えて

会長 **島田 裕己**
(土木工学科5期)

同窓生の皆さんこんにちは、昨年は創立50周年のという節目の年を迎え、呉市文化ホールでの記念式典、東京スカイツリーデザイン監修者の澄川喜一先生による記念講演会、記念誌の発行、学校での記念モニュメント落成式と行事が続ぎ、同窓会でも記念事業として、記念植樹、マイクロバスの寄付等が無事終わる事ができました。

記念式典、記念講演にも同窓生の多数のご参加をいただきありがとうございました。

記念事業の趣旨をご理解頂き、記念事業への協賛・寄付金、同窓会名簿作成協力金と大変ご負担をお掛けしま

したが、同窓生の皆様からの多大なご厚情・ご協力を頂きました事に敬意と感謝を申し上げます。

同窓生や学校関係者以上に50年という半世紀もの間、温かく見守って下さった地域の皆様への感謝と御礼の気持ちを忘れずに母校が次なる新たな歴史を刻みながら益々の発展と飛躍をしていく事を願うと共に、同窓生の各方面でのご活躍とご健康を祈念するところです。

最後に以前よりの課題でしたが、同窓生の各方面での交流・活動の場を広げると共に、同窓会活動を活発にするために県内をはじめとして関東、関西地区での支部の立ち上げへ向けて準備を始めていきますので今後とも同窓会へのご理解・ご協力のほど宜しくお願い致します。

呉高専同窓会 平成28年度総会・懇親会開催のご案内

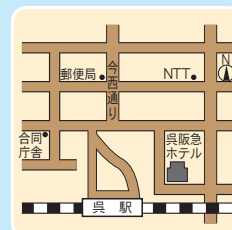
呉高専同窓会の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、来年度は3年に一度の総会・懇親会の開催年度であり、下記の内容で総会・懇親会を開催する予定です。総会では、同窓会会則第8条により役員改選が行われます。また、懇親会は、1～5期生及び26～28期生(土木工学科は21～23期生)のお世話により行う予定です。ご多忙とは存じますが、皆様お誘い合わせの上、多数ご臨席くださいますようお願い申し上げます。

記

- 日時** 平成29年1月3日(火) 総会：12時～ 懇親会：12時半～14時半
- 場所** 呉阪急ホテル(呉市中央1-1-1) 電話番号：0823-20-1111
- 会費** 6000円(当日会場にて受付)ただし平成26～28年3月卒業の会員、OB教員は無料
- 幹事** 機械・電気・建築/1～5期生及び26～28期生、土木/21～23期生

なお、総会・懇親会の案内、総会の出欠および委任状の提出、懇親会の出欠については、平成28年9月頃に往復ハガキにて行う予定です。よろしくお願い致します。



Web版(ホームページ上での掲載)への変更のお知らせ

同窓会だよりは、これまで印刷したものを郵送して参りましたが、同窓会員の増加により、たより印刷費・発送費の割合が高まってきたため、平成25年度総会(平成25年11月2日開催)での審議の結果、印刷・発送は中止し、今回(第27回)より同窓会ホームページ上で公開することとなりました。

校長あいさつ

元気はつらつ、
新生呉高専

校長 森野数博

同窓会のみなさま、いかがお過ごしでしょうか。ご報告が遅くなりましたが、昨年の10月25日、おかげさまで無事に創立50周年記念式典を終えることができました。これもひとえに、同窓会のみなさまのご支援あつてのことと感謝する次第です。ありがとうございました。

50周年を迎えるにあたり、みなさまから協賛金ならびにマイクロバスのご寄贈をいただくとともに、2本の桜の木を管理棟前の庭園に植樹いただきました。マイクロバスはすでにいろいろと活用させていただいており、桜の木も、創設時に植えられたロータリーの蘇鉄に続き、これからの半世紀を新たに刻む歴史の証として、美しく時代を彩ってくれるものと思います。

また、記念事業として残っていた記念誌「感謝と挑戦」は3月末に刊行し、「時計台モニュメント」も無事完成し、11月1日、盛大に除幕式を行いました。創立50周年記念事業につきましては、本校HPにバナーを設け、詳しくまとめているので、ご覧いただければ幸いです。

「オリンピック選手になると、親戚が増えるんですよ。勝てばさらにグッと増える」ふた昔前、ミュンヘン大会100m平泳ぎの金メダリスト田口信教さんから聞いた言葉です。このところ、いろいろな機会に、いろいろな

方から声をかけていただく機会が増えましたが、そのたびに、この言葉を思い出します。しばらく鳴りを潜めていた呉高専ですが、まだ十分ではありませんけれど、50周年を機に、ずいぶん元気になってきました。

前回の同窓会だよりでも紹介させていただきましたが、昨年2月に広島テレビで放映された「ぐるぐるスクール」が契機になり、いろいろなことが好転し始めました。「理系エリートが集まる呉高専」「何もかもが規格外」テレビが映し出す映像は、まさにそれそのもの。テレビ局が付けたそんなキャッチフレーズや映像が、自信を失いかけていた我々を目覚めさせ、勇気を与えてくれました。

そんな勢いで創り上げたのが、図書館棟1階ロビーの「co-ba呉高専」。夏休みに120名もの学生が集まり、以前の談話室を全面改修したものです。これが自信につながりました。その延長で、今年度から、全学年全学科の学生800名が10名程度のグループを組み、自由なテーマで取り組む「インキュベーションワーク」を始めました。ねらいは、自ら見出した課題を解決することにより自主性・自立性を涵養し、イノベーションに対応できる人材を育成すること。初年度ではありますけれどワークのテーマですでに成果も出始めており、その影響は他のコンテンツであるロボコンなどにも及び始めています。まだ飛び抜けた実績にまでは至っていませんが、全体的な底上げ感、層の厚さを感じています。これらの様子につきましても、本校HPの各バナーにまとめているので、こちらもお覧いただければ幸いです。

これからも同窓会のみなさまに誇らしく思っていただけけるブランド校をめざし、全学あげて取り組む所存です。引き続きご支援のほど、よろしく願いいたします。

創立50周年記念事業において、 マイクロバス、二本の桜樹とテントを寄贈しました。

マイクロバス

平成26年12月11日（木）にマイクロバスの寄贈式が行われ、同窓会を代表して山中副会長から森野校長に鍵が渡されました。



記念植樹

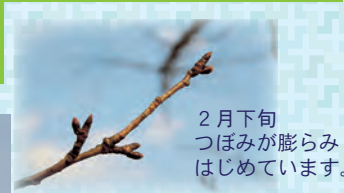
平成27年3月11日に記念植樹式を行い、二本の桜樹を母校に贈呈しました。場所は本校正門の東側、ロータリーに面した場所に植えられ、両桜樹の中央に、植樹記念石碑が島田同窓会長自らの手で設置されました。



記念植樹式



二本の桜樹と石碑

2月下旬
つぼみが膨らみ
はじめています。

石碑正面



石碑背面

学科だより

呉高専今昔物語 (その2)

人文社会系分野代表 宇根 俊範

同窓会員の皆様方におかれましては益々活躍のこととお慶び申し上げます。昨年は呉高専の創立50周年ということもあり、「呉高専今昔物語」と題して呉高専の50年を顧みながら昔話をさせていただきましたが、今年はその続編を語らせていただきます。

昨年の「同窓会だより」では、およそ20年前に廃止となった体育祭について「最近、体育祭を復活させようとする動きもあり…」と記していましたが、「最後の体育祭」(?) 経験者の環境都市工学科の黒川先生や機械工学科の上寺先生らの尽力で見事に復活しました。学科対抗リレーやクラブ対抗リレー、騎馬戦など往時を彷彿とさせる内容で懐かしく感じられました。かつては、学生の応援席としてやぐらを組んでいましたが(今回やぐらは組んでいません)、結構高く組んでいましたので高所の苦手な私は足がすくんでいました。やぐらを組むのを得意としていたのは土木工学科(現環境都市工

学科)で、測量の用具を持ち込んで堅牢で美しいやぐらを組んでいたのを記憶しています。

呉高専の周辺も大きく変わりました。西隣にあった交通公園は阿賀小学校になり、シャネルスーツ風の制服を着た女子高校生が通っていた豊栄高校は男女共学の市立高校となりました。通学生の利用していたJR阿賀駅も橋上駅に生まれ変わりました。かつては改札口が高専とは反対側でしたので、回り道だったのですが今は南側から簡単に改札口にたどり着けるようになりました。

学内の設備や施設も変わりました。ホームルームの教室は1.5倍に拡張され、学生たちはゆったりと授業を受けています。そのため今までは3年生までが普通科棟で4・5年生が専門科棟でしたが、現在では3年生から専門科棟に移動です。また、学内の名物(?)の1つでした排水施設の不良による雨天時のグラウンドのぬかるみ、学科棟周辺の洪水状態は現在は解消されています。在学中に寮生活を送られた方にとって寮での日々は懐かしい思い出でしょう。かつて1年生は居室と向かい側の寝室がセットで4人部屋の時代もありましたが、現在では2人部屋です。居室にはエアコンも設置され快適な寮生活を送れます。

時代とともに呉高専も大きく変わっていています。卒業生の皆様、ぜひ母校に一度足をお運びいただき、その変貌ぶりをご覧ください。

自然科学系分野の近況

自然科学系分野代表 森 貞雄

卒業生の皆様におかれましては各界で活躍のことと存じます。自然科学系分野の近況をお知らせいたします。本年度から始まった2つの新しい試み、インキュベーションワーク(IW)と中四国地方の他高専との連携授業についてお話いたします。

ひとつめのIWは授業1年から5年までの全学生を対象とした授業です。インキュベーション(Incubation)とは、「(卵などが)ふ化する」という意味です。自主的活動を通して自ら成長していく学生の育ちを温かく見守ることを目的とした授業で教員全員が参加します。たとえばIWのテーマのひとつである「宇宙技術者養成のためのワーク」(担当 川勝)では広島大学のかなた望遠鏡、JAXA見



かなた望遠鏡見学



JAXA 見学



プラネタリウム製作風景

学や呉のIHI訪問などを通して、宇宙・航空について学び、その学びから刺激を受けた学生達がプラネタリウムの作製やブラックホール模型の作製などを行っています。

ふたつめの中四国地方の高専との連携授業は、ビデオ会議システムを活用し、宇部・徳山・北九州高専の専攻科と連携するもので後期から始まりました。自然科学系分野の科目は、物理応用工学(林)、化学応用工学(田中)、数学応用工学(平松)の3つです。このうち物理応用工学は新しく導入された科目で、力学、電磁気学、熱力学、光学、原子物理と専門科目、実社会との関連のみならず、世界史の中で物理と産業の関わりを考えるものです。また、他の科目も、その科目(物理、化学、数学)が実社会の中でどのように応用されるかを強く意識した内容になっています。

写真は授業の様子(物理応用工学)で、呉高専の中央スクリーンの内容は各高専に設置されたスクリーンに表示されます。ちょっと見づらいですが、中央スクリーンの横のサブスクリーンには宇部・徳山・北九州各高専の風景が映し出されており、互いに会話が出来ます。

また、数学の北村光一先生が9月に離職されました。今後のご活躍を期待いたします。

最後になりましたが同窓会会員の皆様方のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。



機械工学科の近況

機械工学分野代表 尾川 茂

卒業生の皆様におかれましては、益々活躍のこととお慶び申し上げます。また、平素より学生の就職およびインターンシップさらには共同研究において、格別のご支援ご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

まず、人事異動の近況をお知らせします。平成27年4月より高田一貴先生が企業より教授として来られました。國安美子助教は一年間の産休を取られ、無事に元気な第二子を出産されてこの4月から復職されます。また山田祐二准教授も津山高専での教員交流(1年間)を終えられ、本校にパワーアップされて戻ってこられます。4月からはお二人の先生方が復帰され総勢11名の教員体制で臨むこととなります。

次に、学生の状況ですが、進学先としては、阪大・神戸大・

筑波大・東京農工大・豊橋技大・富山大・佐賀大の各大学に1名ずつの計7名、呉高専専攻科に7名の合計14名が進学し進学率は36%となっております。一方、就職先としては、マツダに3名、マツダE&T・花王・旭化成・JFEスチールの各社に2名ずつと、複数名の内定者がいる企業数が多いことが直近2年間の特徴となっております。

個々の学生を見ると、昨年6月には第138回日商簿記検定試験において5年生の田中真実さんが史上最年少で1級合格最優秀賞を獲得しました。11月には上寺先生の研究室の学生チームが、全国高専デザコン2015の3Dプリンターを使用したAMデザイン部門で3位に入賞しました。さらにはインキュベーションワークの「企業経営や起業家を目指す技術者の育成(吉川先生・岩本先生担当)」で考案したアイデアを投稿した成果、機械工学科4年の浦島壮太君が2015みんなの夢・アイデアコンテスト(大和ミュージアム開催)の高校・大学の部でベストアイデア賞を受賞するなど、学生達は種々

定年退職を 迎えて



西宮 善幸



10年前に本校に教員として赴任し、2016年3月31日をもって定年退職を迎えることになりました西宮善幸です。建築学科の教員として、建築の設計に携わる「もの」造りとして、この10年を振り返って見ますと呉高专キャンパスにも建築学科にもいくつかの変化が見られます。私がこの10年間に携わった「もの」で、これからの呉高专に造った「もの」として、残していく「もの」として、うれし

く思っております。

キャンパスでは歩道が整備され、図書館前にはプロムナードやウッドデッキも造られております。また、デッキから内部に入ると学生の談話スペースに繋がりが「学生の憩いの場」を造っております。建築学科としては、設計製図の授業の中の内容はもちろんですが、「建築学科作品集」中学生を対象とする「呉高专建築デザインコンクール」等の立ち上げに参画しました。これらは継続事業で学科を盛り上げる「もの」としてあります。

最後になりましたが、教育・研究・地域貢献にと忙しいながら、良き学生、教職員および研究仲間にも恵まれて楽しく過ごすことができたことにお礼を申し上げます。

呉高专の益々の発展を祈念し、また同窓会の皆様のごこれまでのご援助にお礼を申し上げますと共にご活躍とご多幸を祈念しています。

卒業生の近況

OBの近況報告



機械工学科44期
専攻科機械電気工学専攻15期

山本 将司

私は学生時代、ロボット製作クラブに所属していました。設計、加工、組み立て等いろいろなことを経験できました。またチームリーダーとして2010年には全国大会にも出場しました。その年の競技は、二足歩行ロボットで人間の乗った台車を運んでゴールを目指し、そのタイムを競うというものでした。中国地区大会で私たちのチームは試合中に使うアイテムのトラブルにより2回戦で敗れましたが、地区で最速のタイムを出して全国大会推薦を勝ち取りました。全国大会ではちょっとしたセッティングミスでまたもや2回戦敗退という結果でしたが、ルール発表から大会までチーム全員で1秒、0.5秒でもタイムを縮める為に知恵を出し合い、ロボットの改良を続けたのは本当に良い経験になりました。現在、後輩たちがメンテナンスしてくれれば、まだ試乗できるはずですが。文化祭や学校PRイベントでロボコン部のブースへ是非お越しください。

学生時代の縁もあって、2015年に本校主幹で開催された中国地区大会に主審として参加しました。まさか卒業してからあのフィールドに立つことができるなんて！と心躍りました。今までと違った視点でロボコンに関わることになり、OBになってもなお勉強させられました。試合で

印象的だったのは、全チーム中1番挨拶や試合中の掛け声が大きく、元気が良かった大島商船高专チームが準優勝したことです。ロボットの完成度以外に、そういうところも含めて実力を発揮して上位に進出したと考えています。競技中の姿勢や挨拶でも全力を出すことは、きっとロボコンだけでなく何事においても大事だと感じました。

現在は会社で食肉加工ロボットの開発に携わっています。部活で作ってきたロボットとは違い、人が食べる鶏肉や豚肉を脱骨する機械なので衛生面にとっても気を使います。より効率良く肉を処理する方法の模索、製造やメンテナンスがやり易いような構造を検討する等、仕事は多岐にわたります。高专で培ったものを活かして、これからも頑張りたいと思います。



全国大会にて(筆者は、下段右端)



H27年度中国地区大会にて
主審を担当(筆者中央)

卒業後の近況について

宮本 機器開発

電気情報工学科37期
専攻科機械電気工学専攻8期

宮本 和哉



平成18年度に専攻科を修了し、早10年目を迎えております。わたしは平成14年度に呉高专に編入した学生であったため、入学当初は環境の変化に戸惑っていました。そのときに、黒木教授からお声がけいただき、黒木研究室の先輩方によるご指導のもと、卒業を迎えることができました。専攻科では、60GHz帯における新しい伝送線路の研究を行い、シンガポールでの国際学会発表や、フルペーパーとしてまとめた論文が電子情報通信学会の論文誌に採録されるなど、大変貴重な経験をさせていただきました。黒木教授をはじめ、黒木研究室の方々には心より感謝いたします。

専攻科修了後は、日本タングステン㈱に就職し、超精密モールド用超硬合金の材料開発及び量産を行った後に、青山学院大学大学院修士課程に進学、マイクロ波帯ノイズ抑制シートに関する研究を経て、地元大手のシステム開発会

社で、地方自治体の固定資産税システムの開発業務に従事いたしました。そして、材料や電気、通信、情報と今まで多くの分野に携わった経験を活かし、2013年度にデジタルファブリケーション技術を軸にしたモノづくり企業として、宮本機器開発を創業いたしました。

3Dプリンタに代表されるデジタルファブリケーションツールが盛んに利用されはじめた昨今、製造に関する知識のない方でも、それらのツールを活用することでモノづくりができるようになりましたが、それらのツールをより有効に活用するためには製造に関する多くの知識が必要不可欠です。そのため、宮本機器開発ではそれらデジタルファブリケーション技術を中心としたモノづくりのサポートを行っており、一般社会と製造業をつなげる役割として業務を行っています。他にも、人体フィギュアから機械・電気部品の設計に至るまで、幅広く製作を行っており、個人や企業に向けた3元CADソフトやAM機の導入支援、製品試作の受託開発も行っています。特に近年は、お客様から無線通信技術を活用したIoTやM2Mの開発案件もあり、呉高专在学中に学んだ知識が大きな力となっています。

今後、より一層知識を深め、お客様のモノづくりのサポートが行えるよう精進していく所存です。

最後になりましたが、同窓会の皆様のみますますのご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

学生同窓会表彰について



平成26年度および平成27年度に同窓会が行いました「学生同窓会表彰」について紹介します。

平成26年度は以下の成績を収めた7組10名の表彰を行いました。

- **第49回全国高等専門学校体育大会**
 - ・陸上競技走高跳3位：M4 中村和真君
 - ・陸上競技三段跳2位：C5 薙野智弥君
 - ・ソフトテニス女子ダブルス3位：A3 矢野明日香君・A3 矢野遥香君
- **第8回全国高等専門学校英語プレゼンテーションコンテスト**
 - ・プレゼンテーション部門2位入賞：A2の植田雅人君，白数夏生君，宮本皓章君
- **個人の活動**
 - ・柔道3段：S2(機械系) 江口則空君
 - ・土木学会優秀講演賞：S2(環境系) 水尻大輔君
 - ・TOEIC800点：M5 大垣和馬君

平成27年度は以下の成績を収めた3組6名の表彰を行いました。

- **第50回全国高等専門学校体育大会**
 - ・ソフトテニス女子ダブルス第1位：A4 矢野明日香君・A4 矢野遥香君
 - **全国高等専門学校デザインコンペティション2015 in 紀の国わかやま**
 - ・AMデザイン部門総合3位：M5 永岡新太君，M5 西村介君，M5 羽原秀朗君
 - **個人の活動**
 - ・日本商工会議所簿記検定1級史上最年少合格，最優秀成績：M5 田中真実君
- 以上の学生には同窓会より賞状および副賞として金一封を授与しております。来年度も学生の更なる活躍を期待しております。

学生の課外活動状況

体育系

第51回中国地区高等専門学校体育大会成績(団体)
(7月3日(金)～5日(日) 会場：大島・徳山・宇部)

種目	順位	優勝	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
陸上競技		徳山	米子	津山	松江	呉	大島	広島	宇部
バレーボール男子		松江	徳山	津山					
バレーボール女子		松江	大島	米子	呉				
柔道		松江	大島	津山					
硬式野球		宇部	松江	徳山	大島				
テニス		呉	徳山	広島	津山				
バスケットボール男子		松江	米子	大島					
バスケットボール女子		松江	徳山	宇部					
剣道男子		松江	広島	大島	宇部	津山	米子	呉	徳山
剣道女子		徳山	松江	呉					
サッカー	A	大島	米子	徳山	宇部				
	B	松江	呉	広島	津山				
バドミントン男子		松江	徳山	米子	呉				
バドミントン女子		徳山	宇部	広島	呉				
ソフトテニス		徳山	津山	宇部					
卓球男子		広島	徳山	津山	米子				
卓球女子		広島	米子	徳山	宇部				
水泳		松江	宇部	大島	米子	広島	呉	徳山	津山
ハンドボール		米子	徳山	津山	宇部				

注) 太枠線は団体戦全国大会出場校
団体種目のない陸上競技、水泳競技については総合順位とする。

第97回全国高等学校野球選手権広島大会
(7月10日(金)「呉市二河野球場」)
呉高専 4-7 宮島工業高校 (1回戦敗退)

第21回西日本地区高等専門学校 空手道大会
(7月11日(土)～12日(日) 会場：北九州高専)
【男子】団体形 2位
 団体組手 3位
【男女】総合 3位

第50回全国高等専門学校体育大会成績(団体)
(8月14日(金)～30日(日) 主管：沖縄高専)
テニス【男子】初戦敗退

第24回西日本地区高等専門学校アーチェリー競技会
(8月20日(木)～21日(金))
会場：しあわせの村アーチェリー場(神戸)
【男子】団体 準優勝

第51回中国地区高専体育大会冬季大会ラグビー競技
(11月13日(金)～15日(日) 主管：宇部高専)
ラグビー競技 Aパート 2回戦敗退

文化系

高専ロボコン2015 中国地区大会
(10月9日(金)～11日(日) 主管：呉高専
会場：呉市総合体育館(オークアリーナ)
(ご協力ありがとうございました。)
呉Aチーム「Infinity-1」：「技術賞」受賞，全国大会出場
Bチーム「降輪！なげわ君」：
特別賞(マブチモーター株式会社)受賞

第26回全国高専プログラミングコンテスト
(10月11日(日)～12日(月) 主管：長野高専)
【競技部門】敗者復活戦により準決勝進出
準決勝17チーム中 13位

ETロボコン2015 チャンピオンシップ大会
(11月18日(水) 会場：パシフィコ横浜)
【デベロッパ部門プライマリークラス】4位

全国高専デザインコンペティション2015 in 紀の国わかやま
(11月14日(土)～15日(日) 主管：和歌山高専)
【構造デザイン部門】55チーム中 5位
【空間デザイン部門】入賞なし
【AMデザイン部門】25チーム中 3位(優秀賞)

高専ロボコン2015 全国大会
(11月22日(日) 会場：両国国技館)
「Infinity-1」：初戦敗退

平成26年度卒業生の就職・進学先

	卒業生数	就 職 先	進 学 先	
本 科	機械工学科	35	J F E スチール(株)西日本製鉄所 (3), 旭化成(株), 花王(株), キヤノン(株), キヤノンマーケティングジャパン(株), (株)ジェイベック, シャープ(株), 千代田化工建設(株), 日東電工(株) (2), (株)日本製鋼所, フジテック(株), (株)プリントパック, (株)古川製作所 (2), マツダ(株) (3), (株)マツダ E & T (2), 横浜ゴム(株)	岡山大学工学部, 呉工業高等専門学校専攻科 (10), 呉工業高等専門学校研究生
	電気情報工学科	35	J F E スチール(株)西日本製鉄所 (2), K D D I エンジニアリング(株), N E C ネットエスアイ・エンジニアリング(株), (株)N T T データ, 岩谷瓦斯(株), 関西電力(株) (2), 神田通信機(株), 中国電機製造(株), 中国電力(株) (2), 中部電力(株), 東海旅客鉄道(株), 東京電力(株), 日本オーチス・エレベータ(株), (株)日本製鋼所, 富士機械工業(株), マツダ(株), (株)マツダ E & T, 三浦商店, 三菱電機(株)通信機製作所	岡山大学工学部, 豊橋技術科学大学工学部 (2), 広島大学工学部, 広島大学教育学部, 三重大学工学部 (2), 大島商船高等専門学校専攻科, 呉工業高等専門学校専攻科 (5)
	環境都市工学科	38	(株)NHKメディアテクノロジー, (株)N I P P O, 旭化成(株), 出光興産(株), 大阪ガス(株) (2), 関西電力(株), 極東興和(株), 国土交通省中国地方整備局, 五洋建設(株) (2), (株)サタケ, 水 i n g (株), 中国電力(株), 東亜建設工業(株), 東海旅客鉄道(株), 東京ガス(株) (2), 東京水道サービス(株), 西日本高速道路エンジニアリング中国(株), 西日本高速道路メンテナンス中国(株), (株)日建技術コンサルタント, (株)長谷工リフォーム, (株)ピーエス三菱, 広島ガス(株), (株)水みらい広島, (株)横河ブリッジホールディングス, (株)レールテック	九州大学経済学部, 豊橋技術科学大学工学部, 長岡技術科学大学工学部 (2), 山口大学工学部, 呉工業高等専門学校専攻科建設工学専攻 (5)
	建築学科	36	J F E シビル(株), (株)N T T ファシリティーズ中国, 大之木建設(株), (株)大林組, 鹿島クレス(株), (株)共栄店舗, 三機工業(株) (2), 自営, (株)ジェイアール西日本ビルト, 新日鐵住金(株), 新菱冷熱工業(株), (株)銭高組, タカラスタンダード(株), (株)竹中工務店, 東芝メディカルシステムズ(株), 東洋熱工業(株), (株)飛鳥工務店, 西日本旅客鉄道(株), 広島市役所, (株)フジタ, (株)プレサンスコーポレーション, (有)北斗建築, 三菱化学エンジニアリング(株), 三菱地所コミュニティ(株), (株)レオハウス	京都造形芸術大学芸術学部, 京都府立大学生命環境学部, 熊本大学工学部, 滋賀県立大学環境科学部, 千葉大学工学部, 豊橋技術科学大学工学部 (3), 長岡造形大学造形学部, 広島大学工学部, 横浜国立大学理工学部, 呉工業高等専門学校専攻科 (6), 呉工業高等専門学校研究生 (2)
	機械電気工学専攻	12	J F E シビル(株), (株)N T T ファシリティーズ中国, 大之木建設(株), (株)大林組, 鹿島クレス(株), (株)共栄店舗, 三機工業(株) (2), 自営, (株)ジェイアール西日本ビルト, 新日鐵住金(株), 新菱冷熱工業(株), (株)銭高組, タカラスタンダード(株), (株)竹中工務店, 東芝メディカルシステムズ(株), 東洋熱工業(株), (株)飛鳥工務店, 西日本旅客鉄道(株), 広島市役所, (株)フジタ, (株)プレサンスコーポレーション, (有)北斗建築, 三菱化学エンジニアリング(株), 三菱地所コミュニティ(株), (株)レオハウス	筑波大学大学院システム情報工学研究科
建設工学専攻	9	呉市役所, 五洋建設(株), (株)タケウチ建設, 西日本高速道路エンジニアリング中国(株), 広島県, 三菱地所コミュニティ(株)	岡山大学大学院環境生命科学研究科, 神戸大学大学院工学研究科, 東京工業大学大学院理工学研究科	

呉高専教育 人事異動

退職 (平成27年3月31日)

佐々木伸子 (建築) 辞職
植田 義文 (嘱託教授) 再雇用期間満了退職
小山 通榮 (嘱託教授) 再雇用期間満了退職
左古 悦雄 (嘱託教授) 再雇用期間満了退職
谷岡 憲三 (嘱託教授) 再雇用期間満了退職

採用 (平成27年4月1日)

高田 一貴 (機械)
木村善一郎 (環境都市)
安 箱敏 (建築)

退職 (平成27年9月30日)

川崎 由花 (一般; 人文社会系) 辞職
北村 光一 (一般; 自然科学系) 辞職

寄付金の募集について

同窓会では、より活発な活動を行うため同窓生の皆様から広く寄付金を募っております。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

口座番号 01310-1-2212
加入者 呉工業高等専門学校同窓会

ご 注 意

本同窓会が個人情報管理を委託しているのは「株式会社サラト」のみです。「株式会社サラト」以外から同窓会名簿購入等のダイレクトメールが届くことがあるかと思いますが、これは本同窓会とは全く関係ありませんのでご注意ください。

★同窓会ホームページ、メールアドレスのお知らせ

同窓会のホームページが呉高専ホームページ内にあります。ぜひご覧ください。

URL : <http://www.kure-nct.ac.jp/research/dosokai.html>

また、同窓会用メールアドレスは以下の通りです。住所変更の連絡などにご利用ください。

アドレス : OBOG@kure-nct.ac.jp

*個人情報の取り扱いについて

本同窓会(個人情報管理委託先: 株式会社サラト)で所有する会員の個人情報は、会員間の親睦以外に使用することはありません。